製品仕様

サポート規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)/IEEE802.3(10BASE-T)/IEEE802.3x(Flow control)	
取得承認	VCCIクラスB	
LANインタフェース	ポート	RJ-45×5ポート
	規格	100BASE-TX/10BASE-T オートネゴシエーション Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X切換	全ポート自動認識
	アクセス方式	CSMA/CD
	スイッチング方式	ストア&フォワード
	伝送速度	100Mbps/10Mbps
	フローコントロール	Full Duplex時:PAUSEパケット(IEEE802.3x) Half Duplex時:バックプレッシャ
	バッファ容量	64KB
	アドレスエントリ数	1000個
電源部(本体)	定格入力電圧	AC100V(50/60Hz)
	最大消費電力	2W
環境条件	動作時温度/湿度	0～40℃/90%以下(結露なきこと)
	保管時温度/湿度	−10～60℃/95%以下(結露なきこと)
外形寸法	153(W)×30(D)×80(H)mm　本体のみ(突起部含まず)	
質量	220g　本体のみ	

保証と修理について

■ 保証について

「製品保証書」に記載されている「製品保証規定」を必ずお読みになり、本商品を正しくご使用ください。無条件で本商品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。
本商品の保証期間については、「製品保証書」に記載されている保証期間をご覧ください。

■ 修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書をご覧いただき、正しく設定・接続できていることを確認してください。現象が改善されない場合は、コレガホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトのうえ、必要事項を記入したものと「製品保証書」および購入日の証明できるもののコピー（領収書、レシートなど）を添付し、商品（付属品一式とともに）をご購入された販売店へお持ちください。
修理をご依頼される場合は、次の点にご注意ください。

- 弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。
- 修理期間中の代替機などは弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- 「製品保証書」に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 商品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 修理完了後、本商品の設定は初期化状態（工場出荷時の状態）に戻りますので、あらかじめご了承ください。

■ 有償修理について

有償修理の場合は、ご購入された販売店へお持ちください。下記 URL に有償修理価格、修理受付期間などが記載されていますのでご覧ください。

http://corega.jp/repair/

商品に関するご質問は…

商品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際にはコレガホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メールまたは電話でお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

【コレガサポートセンタ】
メールサポート：下記 URL をご覧ください。
http://corega.jp/faq/
電話　045-476-6268
〈受付時間〉
10：00 ～ 12：00、13：00 ～ 18：00　月～金（祝・祭日を除く）
※サポート内容、電話番号など、予告なく変更する場合があります。最新情報はコレガホームページ（http://corega.jp/）をご覧ください。
※本商品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、日本語版 OS のみ動作を保証しています。そのため、日本語版 OS 以外のお問い合せはお受けできませんのでご了承ください。
※サポートセンタへのお問い合せは日本語に限らせていただきます。
This product is supported only in Japanese.
※電話が混み合っている場合は、メールサポートをご利用ください。

■ 必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- □ 商品名
- □ シリアル番号（S/N）、リビジョンコード（Rev.）
- □ お名前、フリガナ
- □ 連絡先電話番号、FAX 番号
- □ 購入店
- □ 購入日付
- □ お使いのパソコンの機種
- □ OS
- □ 接続構成
- □ お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）

コレガホームページのご案内

コレガホームページでは、各種商品の最新情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://corega.jp/

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。
また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　VCCI-B

Copyright©2011 アライドテレシスホールディングス株式会社
corega は、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカの商標または登録商標です。

2005 年 10 月　初　版
2011 年　4 月　第二版

Y613-08297-00 Rev.B

corega CG-SW05TXLV2 取扱説明書

このたびは「CG-SW05TXLV2」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全にお使いいただくために お読みください

ここには、使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた商品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。使用されている警告表示および絵記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

警告表示の説明

⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵記号の説明

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。
例）「分解禁止」

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。
例）「電源プラグをコンセントから抜く」

⚠警告

家庭用電源（AC100V）以外の電源は使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

付属の電源ケーブルまたは AC アダプタ以外は使用しないでください。また、付属の電源ケーブルまたは AC アダプタをほかの機器に使用しないでください。
感電、発煙、火災、故障の原因となります。

電源ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしないでください。
電源ケーブルに重いものを載せたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを破損し、感電、火災の原因となります。
また、電源ケーブルが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると、感電、火災の原因となります。
電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜くときは、電源ケーブルを引っ張って抜かないでください。

電源ケーブルまたは AC アダプタのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災の原因となります。

アース線またはアース端子を接続してください。
本商品または電源ケーブルにアース線またはアース端子が付いている場合は、アース線またはアース端子を接続してください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を分解したり、改造したりしないでください。
感電、けが、火災、故障の原因となります。

煙が出たり、変な臭いがしたら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）から異常音がしたり、ケースが熱くなっている状態のまま使用すると、感電、火災の原因となることがあります。すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。

本商品（AC アダプタを含む）の通風孔などから液体や異物が内部に入ったら使用を中止し、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

濡れた手で本商品（AC アダプタを含む）を扱わないでください。
感電の原因となります。

雷のときは本商品（AC アダプタを含む）や接続されているケーブル類に触らないでください。
感電の原因となります。

小さなお子様の手の届く場所に設置したり、使用したりしないでください。
感電やけがを引き起こす原因となる場合があります。

梱包用のビニール袋などは、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。
窒息する原因となります。

不安定な場所に設置したり、落としたりしないでください。
万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、本商品の使用を終了してください。
そのまま使用を続けると、感電、火災の原因となります。

本商品は、一般事務および家庭での使用を目的とした商品です。
本商品は、住宅設備・医療機器・原子力設備・航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および極めて高い信頼性を要求される設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本商品を使用しないでください。本商品の故障により、社会的な損害や二次的な被害が発生するおそれがあります。

⚠注意

本商品（AC アダプタを含む）を次のような状態で使用しないでください。
・多段積み
・通風孔をふさぐ
（例：ジュータン、布団、テーブルクロス、毛布などでふさぐ）
・前後左右、上部に十分なスペースがない
（例：収納棚や本棚などの場所に押し込む）
内部温度が上昇し、火災、故障の原因となります。
また、本商品に使用しているアルミ電解コンデンサは、高い温度状態で使用し続けると早期に寿命が尽きることがあります。寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭、発煙、火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）を次のような場所で使用したり、保管したりしないでください。
・直射日光のあたる場所
・暖房器具やボイラーの近く、火気のそばなどの温度が上がる、高温になる場所（例：発熱する装置のそばなど）
・急激な温度変化のある場所（クーラーや暖房機のそばなど、結露するような場所）
・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
・小さな金属類がある周辺
・風呂場やシャワー室、加湿器のそばなど水のかかる場所や湿気が多い場所
・水などの液体がかかる場所
・調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所
・高湿、多湿、風通しの悪い場所
・振動が多い場所
・ほこりや粉塵の多い場所
・強風のあたる場所
・ジュータンなどを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
・塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスの発生する場所
・強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所
感電、火災、故障の原因となります。
（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）

お手入れ可能な場所に設置してください。
本商品（AC アダプタを含む）にほこりなどが付着していると、発煙、火災の原因となります。ほこりなどが付着している場合は、電源を切り、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふき取ってください。

本商品を移動するときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
感電、火災の原因となります。

取扱説明書に従って、正しく設置してください。
不適切な設置により、放熱が妨げられると、発熱による火災の原因となります。

長期間使用しないときは、電源ケーブルまたは AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
火災の原因となります。

本商品（AC アダプタを含む）に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

静電気が発生しやすい場所に設置しないでください。
感電、故障の原因となります。

商品概要

本商品は、100BASE-TX/10BASE-T の自動認識および MDI/MDI-X の自動認識ポートを 5 ポート装備したファーストイーサネット・スイッチです。接続先ポートの種別やケーブルタイプ、通信速度にかかわらず簡単にネットワークを構築することができます。また、100Mbps と 10Mbps の通信速度が混在したネットワーク環境でもご使用になれます。

- オートネゴシエーション機能をサポート
- フローコントロールをサポート
  Half Duplex 時：バックプレッシャ方式
  Full Duplex 時：IEEE802.3x
- 100Mbps/10Mbps、Full Duplex/Half Duplex 自動認識、自動切替え
- MDI/MDI-X 自動認識
- ネットワークや機器の状態が一目でわかる LED を装備

メモ　Full Duplex 時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール（IEEE802.3x）をサポートしている場合に機能します。

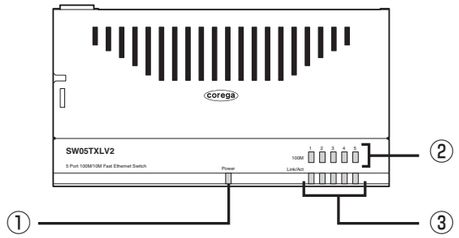
付属品一覧

本商品をお使いになる前に、次のものが付属されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

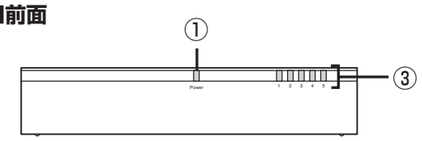
- □ CG-SW05TXLV2　本体
- □ 電源ケーブル
- □ 壁掛け用ネジセット（アンカ× 2、ネジ× 2）
- □ スタンド
- □ 取扱説明書（本書）
- □ 製品保証書

各部の名称と機能

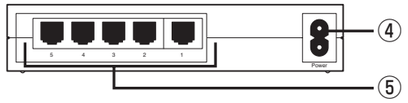
■上面



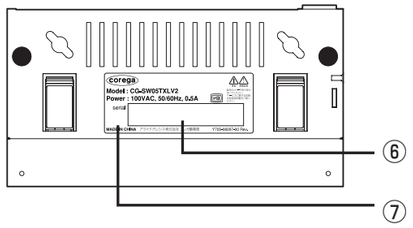
■前面



■背面



■底面



① Power LED（緑）
本体に電源が供給されているときに点灯します。

② 100M LED（緑）
点灯：100Mbps で接続されています。
消灯：10Mbps で接続されています。

メモ 100Mbps/10Mbps の切り替えは、オートネゴシエーション機能により本商品が自動で行うため、設定の必要はありません。

③ Link/Act LED（緑）
点灯：接続されています。
点滅：通信中です。

④電源コネクタ
電源ケーブルを接続するためのコネクタです。

⑤ 100BASE-TX/10BASE-T ネットワークポート（AUTO MDI/MDI-X）
LAN ケーブルを接続するためのポートです。

メモ 自動認識機能により、接続先のポートの種類・通信速度（100Mbps/10Mbps）・ケーブルタイプ（クロス / ストレート）に関係なく自動的に接続されるため、設定の必要はありません。

⑥シリアル番号ラベル
本商品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザサポートへの問合せの際に必要となります。

⑦製品ラベル
本商品の名称や取得承認の情報などが記載されています。

本商品の取り付けについて

■ 設置場所

本書の「安全にお使いいただくためにお読みください」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。

■ 電源

電源ケーブルは AC100V の電源に接続し、指定された電源・電圧以外で使用しないでください。また、付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。

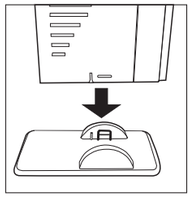
■ 設置方法

注意 使用中に本商品の LED の状態が確認できる位置に取り付けてください。

〈マグネットを使用する場合〉
マグネットを使用して、本商品を OA デスクの横などの垂直な場所に設置することができます。マグネットで取り付けの際には、本商品やケーブルの重みによって本商品が落下しないよう、確実に取り付けてください。

注意
- 振動や衝撃の多い場所、不安定な場所、高所への取り付けをしないでください。落下によるケガや故障の原因となるおそれがあります。
- マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響により記録内容が消去されるおそれがあります。
- マグネットで本商品をパソコン、およびディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 設置面の状態によっては、マグネットの十分な強度が得られないことがあります。

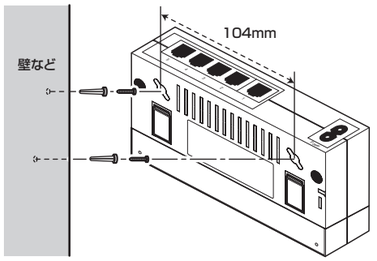
〈スタンドを使用する場合〉
本商品を縦置きで使用する場合は、付属のスタンドをご利用ください。スタンドを取り付ける場合は、右図のようにスタンドの突起部分を本商品の溝に合わせて、スタンドに本商品を挟むように取り付けてください。



〈壁掛け用ネジを使用する場合〉
①本体底面にある 2 つの壁掛け用穴の間隔（104mm）で、付属の壁掛け用ネジセットのネジ（2 本）を壁などに取り付けます。

メモ 石膏ボード、ベニヤなど中空になっている壁で、ネジが取り付けづらい場合は、付属の壁掛け用ネジセットの「プラスチックアンカ (2 個)」を併用します。ネジを取り付ける位置に、キリやドリルなどで穴 ※ を開けておき、プラスチックアンカをかなづちで軽く叩いて壁に埋め込みます。
※穴はプラスチックアンカがやっと入る程度の大きさにしてください。穴が大きすぎると、がたつきの原因になり、製品が落ちるなどして破損の原因になるおそれがあります。

②ネジ頭が約 5mm 残るようにして、付属のネジを壁 (またはプラスチックアンカ) に取り付けます。
③本体底面の壁掛け用穴に取り付けたネジ頭を押し込みます。



④本体をスライドさせて、しっかり固定してください。

■ 起動と停止

起動するときは、電源ケーブルのプラグを電源コンセントに差し込みます。停止させるときは、電源ケーブルのプラグを電源コンセントから抜きます。

注意
- 本商品には電源スイッチがありません。電源ケーブルのプラグを電源コンセントに差し込んだ時点で電源が入りますのでご注意ください。
- 電源ケーブルのプラグを電源コンセントに差し込んだまま電源コネクタから電源ケーブルを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

推奨ケーブル

■ LAN ケーブル

UTP ケーブル（Unshielded Twisted Pair Cable= シールドなしツイストペアケーブル）をご使用ください。100BASE-TX の場合はカテゴリ 5 以上、10BASE-T の場合はカテゴリ 3 以上の LAN ケーブルを使用してください。

接続の仕方

すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。本商品とパソコンを接続するケーブルの長さは 100m 以内にしてください。

■ 接続手順

①本商品のネットワークポートに LAN ケーブルを接続します。
②ネットワークに接続するパソコンに、LAN アダプタが正しく取り付けられていることを確認し、LAN ケーブルのもう一方をパソコンの LAN アダプタに接続します。
③電源ケーブルを本商品の電源コネクタに接続し、電源ケーブルのプラグを電源コンセントに差し込みます。
④本商品の Power LED が点灯することを確認します。正しく接続されているときは、接続したポートの Link/Act LED が点灯します。

メモ 100Mbps の通信速度で接続した場合のみ正しく接続されると、Link/Act LED と同時に 100 M LED も点灯します。10Mbps で接続した場合は、100M LED は点灯しません。

カスケード接続

本商品は、すべてのポートで MDI/MDI-X 自動認識機能を搭載していますので、ケーブルタイプや接続する機器のポートに関係なく、簡単にカスケード接続することができます。また、リピータやハブとは異なり、スイッチのカスケード接続はコリジョンドメインを分割するので、カスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、本商品をカスケード用途に合わせて何段でも拡張することができます。

注意 カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。

■ 接続手順

①本商品のネットワークポートに LAN ケーブルを接続します。
②LAN ケーブルのもう一方の端を、接続機器（スイッチングハブ）のネットワークポートに接続します。

トラブルシューティング

「通信できない」・「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

● Power LED は点灯していますか？
Power LED が点灯していない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源ケーブルやプラグが正しく差し込まれているか、正しい電源・電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

● Link/Act LED は点灯していますか？
Link/Act LED は接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

□接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、パソコンに取り付けられている LAN アダプタに障害がないか、ケーブルが LAN アダプタに正しく接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

□ LAN ケーブルが正しく接続されているか、正しい LAN ケーブルを使用しているか、LAN ケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、ケーブルの長さが制限を超えていないか確認してください。2 つのネットワーク機器と直接リンクを形成する LAN ケーブルは最長 100m と規定されています。

□ LAN ケーブルに問題はありませんか？　ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため（結線は良いが特性が悪い場合など）、他のケーブルに交換して試してみてください。